

ナノインデンテーションによる鉄鋼材料組織の不均一性評価と伸び特性

山本, 正之

<https://doi.org/10.15017/1866304>

出版情報：九州大学, 2017, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：



氏名	山本 正之			
論文名	ナノインデンテーションによる鉄鋼材料組織の不均一性評価と伸び特性			
論文調査委員	主査	九州大学	教授	古君 修
	副査	〃	〃	中野 博昭
	〃	〃	〃	黒河 周平
	〃	〃	准教授	土山 聡宏

論文審査の結果の要旨

本研究は、ナノインデンテーション試験を用いて鉄鋼材料組織の不均一性を評価することで、局部伸びの組織学的支配因子を明らかにすることに成功し、局部伸び向上の極めて有用な手法を新たに示したもので、物質プロセス工学上寄与するところが大きい。よって本論文は博士（工学）の学位論文に値すると認める。